



## 平成28年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年6月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション

コード番号 7279 URL <http://www.hi-lex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺浦 實

問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ担当執行役員 (氏名) 芦田 安功 TEL 0797-85-2500

四半期報告書提出予定日 平成28年6月9日 配当支払開始予定日 平成28年7月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年10月期第2四半期の連結業績（平成27年11月1日～平成28年4月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第2四半期	124,971	6.1	10,256	8.6	10,303	△8.9	6,657	△7.4
27年10月期第2四半期	117,732	21.4	9,440	△7.2	11,309	4.8	7,190	△2.7

(注) 包括利益 28年10月期第2四半期 485百万円 (△97.3%) 27年10月期第2四半期 17,652百万円 (67.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第2四半期	175.22	174.85
27年10月期第2四半期	189.27	188.89

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第2四半期	215,128	154,437	66.8
27年10月期	216,992	155,596	66.8

(参考) 自己資本 28年10月期第2四半期 143,713百万円 27年10月期 144,879百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	25.00	—	31.50	56.50
28年10月期	—	26.50	—	—	—
28年10月期（予想）	—	—	—	26.50	53.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 27年10月期期末配当金の内訳 普通配当 26円50銭 記念配当 5円00銭

### 3. 平成28年10月期の連結業績予想（平成27年11月1日～平成28年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,900	△3.4	19,050	9.6	20,060	△2.7	12,770	△4.9	336.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年10月期2Q	38,216,759株	27年10月期	38,216,759株
② 期末自己株式数	28年10月期2Q	218,432株	27年10月期	225,323株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年10月期2Q	37,994,886株	27年10月期2Q	37,992,082株

(注) 当社は、当第2四半期連結会計期間より業績連動型株式報酬制度として「役員向け株式交付信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2【1. 当四半期決算に関する定性的情報】「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国や新興国等一部では成長に鈍化が見られたものの、米国を中心とした先進国が牽引し、全体として緩やかに景気が回復いたしました。日本経済においては、設備投資はおおむね横ばいとなり、個人消費は消費者マインドに弱さがみられるなかで、底堅い動きとなっているなど、景気は緩やかな回復基調が継続いたしました。

自動車業界におきましては、日本国内の自動車生産台数は前年同期比2.8%減の457万台となりました。海外では、米国の自動車生産台数は前年同期比3.9%増の602万台、中国の自動車生産台数は前年同期比10.1%増の1,397万台となりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、主に北米及び中国での販売が堅調に推移したこと等により、売上高は1,249億7千1百万円(前年同期比72億3千8百万円増、6.1%増)となりました。営業利益は、売上高増加等により、102億5千6百万円(前年同期比8億1千6百万円増、8.6%増)となりました。経常利益は、受取配当金1億8千5百万円等により、103億3百万円(前年同期比10億6百万円減、8.9%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、66億5千7百万円(前年同期比5億3千3百万円減、7.4%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ18億6千3百万円減少し、2,151億2千8百万円となりました。主として、受取手形及び売掛金が17億2千7百万円、有価証券が14億9千1百万円増加し、投資有価証券が51億7千7百万円、建物及び構築物(純額)が6億6千1百万円、機械装置及び運搬具(純額)が5億2千9百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ7億5百万円減少し、606億9千1百万円となりました。主として、支払手形及び買掛金が16億2千2百万円増加し、賞与引当金が5億1千9百万円、固定負債の繰延税金負債が16億2千6百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ11億5千8百万円減少し、1,544億3千7百万円となりました。主として、利益剰余金が52億7千2百万円増加し、その他有価証券評価差額金が16億2千9百万円、為替換算調整勘定が48億5千8百万円減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月期(平成27年11月1日～平成28年10月31日)の業績予想につきましては、平成28年3月4日の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	46,598	47,590
受取手形及び売掛金	38,921	40,649
電子記録債権	865	895
有価証券	2,991	4,483
商品及び製品	7,394	7,155
仕掛品	1,789	2,034
原材料及び貯蔵品	12,311	11,663
繰延税金資産	2,012	1,679
その他	3,149	3,795
貸倒引当金	△170	△159
<b>流動資産合計</b>	<b>115,863</b>	<b>119,787</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	18,314	17,652
機械装置及び運搬具(純額)	14,890	14,361
工具、器具及び備品(純額)	2,013	1,919
土地	7,643	8,762
建設仮勘定	4,336	4,252
<b>有形固定資産合計</b>	<b>47,197</b>	<b>46,948</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	1,637	1,498
その他	5,187	4,803
<b>無形固定資産合計</b>	<b>6,824</b>	<b>6,302</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	44,187	39,010
長期貸付金	57	52
退職給付に係る資産	460	460
繰延税金資産	288	280
その他	2,731	2,850
貸倒引当金	△621	△563
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>47,106</b>	<b>42,090</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>101,128</b>	<b>95,340</b>
<b>資産合計</b>	<b>216,992</b>	<b>215,128</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,256	29,879
短期借入金	5,952	6,341
1年内返済予定の長期借入金	681	607
未払法人税等	1,485	1,239
繰延税金負債	0	3
賞与引当金	2,016	1,497
役員賞与引当金	45	22
製品保証引当金	591	664
その他	9,409	8,584
流動負債合計	48,438	48,840
固定負債		
長期借入金	873	1,463
繰延税金負債	9,665	8,039
退職給付に係る負債	1,885	1,849
その他	532	497
固定負債合計	12,957	11,850
負債合計	61,396	60,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	7,105	7,154
利益剰余金	112,322	117,594
自己株式	△315	△353
株主資本合計	124,769	130,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,249	16,620
為替換算調整勘定	2,261	△2,596
退職給付に係る調整累計額	△400	△361
その他の包括利益累計額合計	20,109	13,661
新株予約権	117	125
非支配株主持分	10,599	10,598
純資産合計	155,596	154,437
負債純資産合計	216,992	215,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)
売上高	117,732	124,971
売上原価	97,883	103,920
売上総利益	19,848	21,050
販売費及び一般管理費	10,408	10,793
営業利益	9,440	10,256
営業外収益		
受取利息	228	247
受取配当金	132	185
持分法による投資利益	187	188
為替差益	1,213	—
電力販売収益	34	31
その他	340	245
営業外収益合計	2,135	898
営業外費用		
支払利息	126	104
為替差損	—	619
租税公課	17	19
電力販売費用	32	30
その他	90	77
営業外費用合計	266	851
経常利益	11,309	10,303
特別利益		
固定資産売却益	3	9
負ののれん発生益	139	—
健康保険料還付金	463	—
特別利益合計	606	9
特別損失		
減損損失	12	—
固定資産除却損	80	8
子会社株式売却損	230	—
その他	32	0
特別損失合計	356	8
税金等調整前四半期純利益	11,558	10,304
法人税、住民税及び事業税	3,912	2,752
法人税等調整額	△175	△38
法人税等合計	3,736	2,713
四半期純利益	7,821	7,590
非支配株主に帰属する四半期純利益	631	933
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,190	6,657

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)
四半期純利益	7,821	7,590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,363	△1,678
為替換算調整勘定	5,234	△5,432
退職給付に係る調整額	20	49
持分法適用会社に対する持分相当額	211	△44
その他の包括利益合計	9,830	△7,105
四半期包括利益	17,652	485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,385	209
非支配株主に係る四半期包括利益	1,266	275



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。